

平成31年度

しゅうとくかくにんちようさ  
学習習得確認調査

4年生

理科

じっし  
実施時間：40分

注 意

- 1 先生から「始め」の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙に学年・組・登録番号を書きましょう。
- 3 解答用紙の右下のらんにマスターシールをはり、学年・組・登録番号を書きましょう。
- 4 答えは、すべて解答用紙に書きましょう。
- 5 答えは、特別の指示のあるもののほかは、ア・イ・ウ・…のうちから最も適切なものを、それぞれ一つずつ選び、その記号を解答用紙の決められたらんに書きましょう。
- 6 先生から「終わり」の合図があったら、書くのをやめましょう。

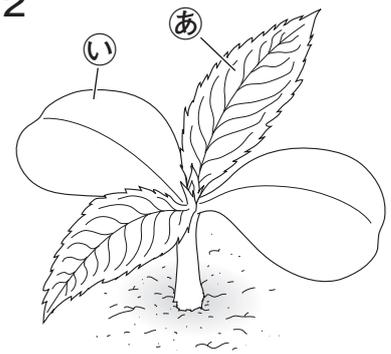
学年	組	登録番号

世田谷区教育委員会



(3) 図2は、ホウセンカのめがでてから数日後の様子を表したものです。図2のホウセンカのこのあとの育ち方として最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

図2



ア 図2のあと同じ形をした葉がふえていき、ふえた葉は大きくなっていく。

イ 図2のあと同じ形をした葉がふえていくが、ふえた葉の大きさは変わらない。

ウ 図2のいと同じ形をした葉がふえていき、ふえた葉は大きくなっていく。

エ 図2のいと同じ形をした葉がふえていくが、ふえた葉の大きさは変わらない。

(4) アゲハのよう虫をようきの中で育てるとき、えさとして何をあたえればよいですか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

ア さとう水

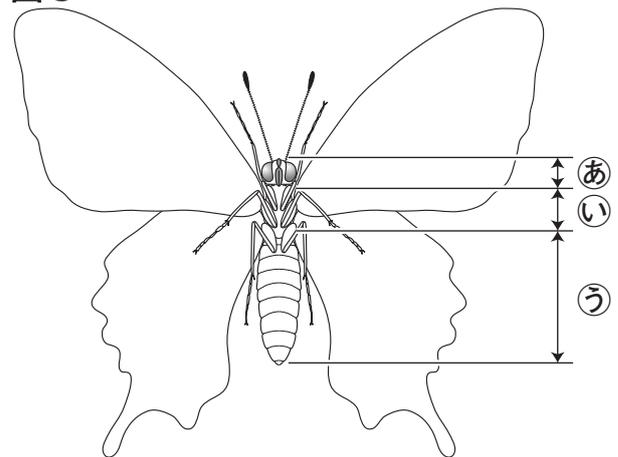
イ キュウリやナス

ウ キャベツやダイコンの葉

エ ミカンやサンショウの葉

(5) 図3のように、アゲハのせい虫のからだは、あ～うの3つの部分に分けることができ、いの部分にはあしが6本あります。これについて、次の各問いに答えましょう。

図3



① 図3のうの部分は何といいますか。その名前を答えましょう。

② カブトムシやバッタなども、アゲハなどのチョウと同じように、からだを3つの部分に分けることができ、図3のいにあたる部分にあしが6本あります。このようなからだのつくりをしているなかまをまとめて何といいますか。その名前を答えましょう。

(6) よう虫がさなぎにならずにせい虫になるものを次の〔 〕から1つ選び、  
答えましょう。

〔 モンシロチョウ      ゲンジボタル      アブラゼミ      カブトムシ 〕

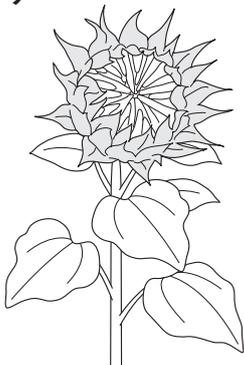
(7) 実ができるころのヒマワリについて、次の各問いに答えましょう。

① ヒマワリに実ができるのは、いつごろですか。次の〔 〕から選び、  
答えましょう。

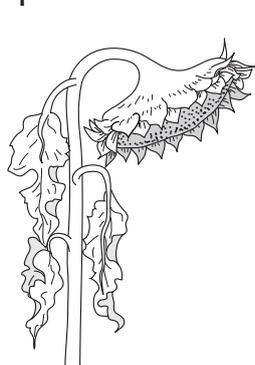
〔 春      夏      秋      冬 〕

② 実ができるころのヒマワリを表した図として最もてき切なものを次から  
1つ選び、記号で答えましょう。

ア



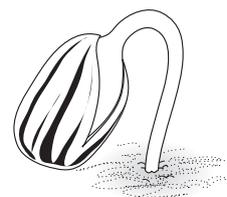
イ



ウ



エ

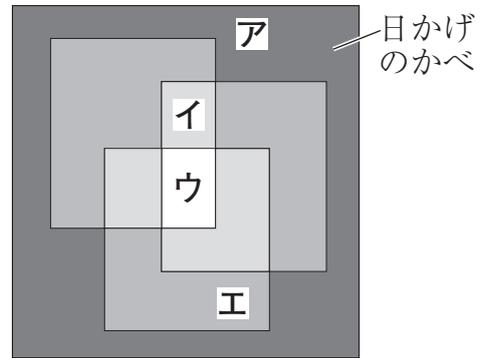


## 2

身のまわりのげんしょうについて、次の問いに答えましょう。

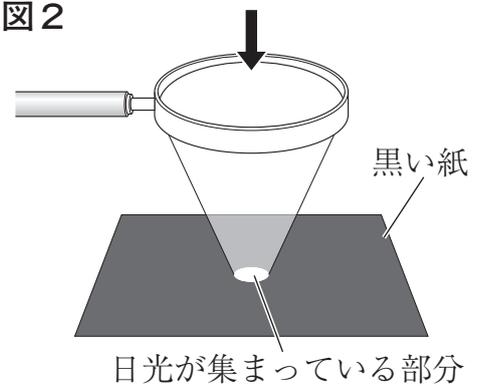
- (1) 図1は、3まいのかがみを使って日光をはね返し、日かげのかべに集めたようすを表したものです。図1のア～エの中で、手でさわったとき、最もあたたかく感じる場所はどこですか。1つ選び、記号で答えましょう。

図1



- (2) 図2のように、虫めがねを使って、黒い紙の上に日光を集めました。図2のじょうたいから、虫めがねを矢印の方向へ動かしていくと、日光が集まっている部分の大きさはどうなりますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

図2



- ア 小さくなる。  
イ 大きくなる。  
ウ 変わらない。

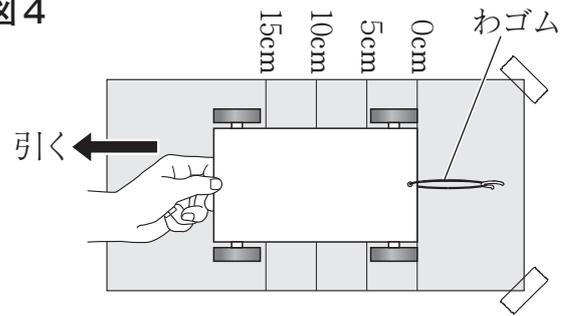
- (3) 図3は、かがみを利用してつくられている道具で、目に見えないくらい小さなものをかく大して観察するときに使います。このような道具を何といいますか。その名前を答えましょう。

図3



(4) 図4のように、車を手でうしろに引いてわゴムののばしてから手をはなしたところ、車が前方に走りました。このとき、同じ車を使って、わゴムののばした長さとかわゴムの数を表のように変えて、4回車を走らせ、車が走ったきよりをくらべました。車が走ったきよりが最も大きかったのは何回目であったと考えられますか。あとの〔 〕から選び、答えましょう。

図4



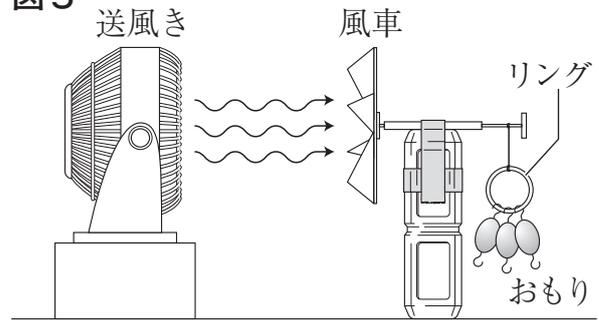
表

	1回目	2回目	3回目	4回目
わゴムののばした長さ	5cm	10cm	5cm	10cm
わゴムの数	1本	3本	2本	1本

〔 1回目    2回目    3回目    4回目 〕

(5) 図5のように、送風きの風の強さを「弱」にして、風車に風をあてました。このとき、風車に糸で取りつけたリングに同じ重さのおもりをつるして、風車がおもりを何こ持ち上げることができるか調べ

図5

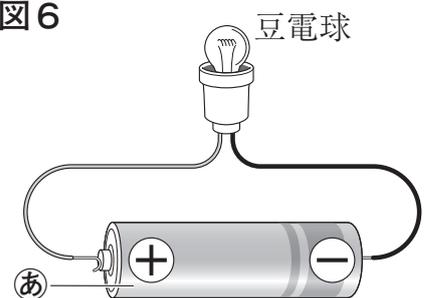


たところ、3こでした。送風きの風の強さを「強」にすると、風車がおもりを持ち上げることのできる数はどのようになると考えられますか。最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 3こより多くなる。
- イ 3このまま変わらない。
- ウ 3こより少なくなる。

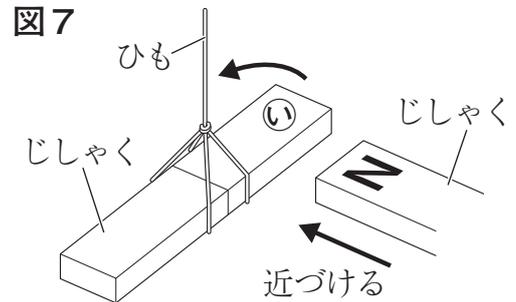
(6) 図6のようにして、豆電球に明かりをつけました。㊸の道具を何といいますか。その名前を答えましょう。

図6

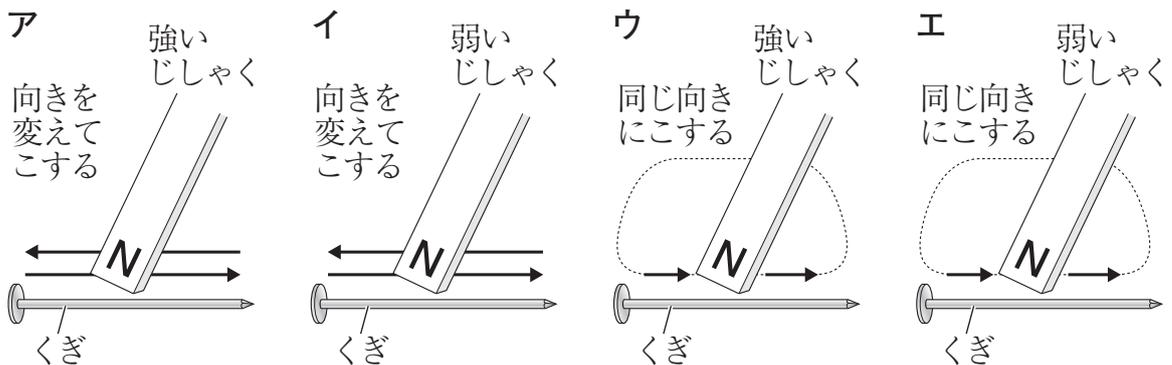


- (7) 電気を通すものを次の〔            〕から1つ選び、答えましょう。  
 〔 ノート            木のぼう            ストロー            アルミニウムはく   〕

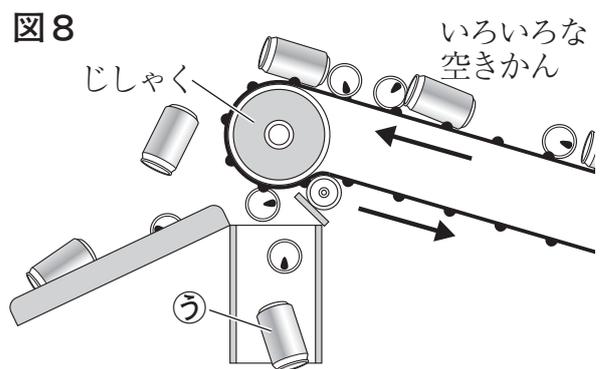
- (8) 図7のように、ひもでつるして自由に動くようにしたじしゃくの①の部分に別のじしゃくのNきょくを近づけたところ、①の部分は矢印の方向に動いて、近づけたじしゃくから遠ざかりました。①の部分はNきょく、Sきょくのどちらであるか答えましょう。



- (9) 鉄のくぎをじしゃくにする方法として最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。



- (10) 図8は、空きかんをスチールのかんとアルミニウムのかんに分けて回しゅうするためのきかいのしくみを表したものです。③のかんについて、最もき切に説明しているものを次から1つ選び、記号で答えましょう。



- ア じしゃくにつくスチールのかん
- イ じしゃくにつくアルミニウムのかん
- ウ じしゃくにつかないスチールのかん
- エ じしゃくにつかないアルミニウムのかん

### 3

もののせいしつについて，次の問いに答えましょう。

(1) 図1のようなはかりについて，あとの各問いに答えましょう。

図1

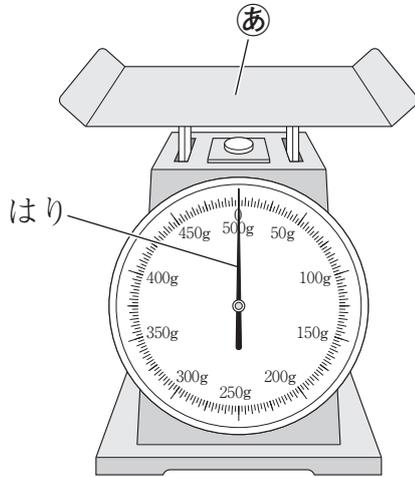
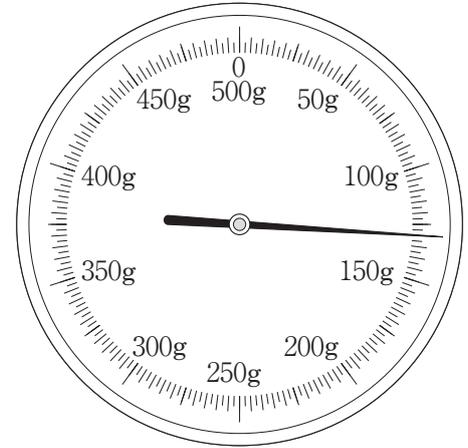


図2



① 図1のようなはかりを何といいますか。その名前を答えましょう。

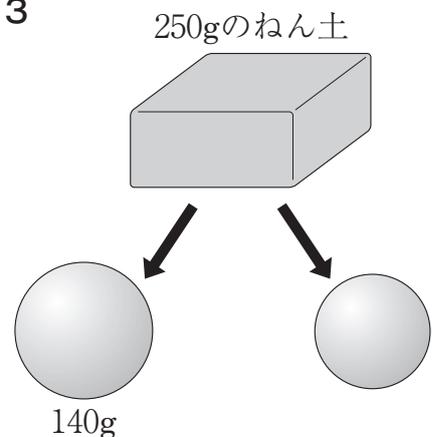
② 図1のあの部分は何といいますか。その名前を答えましょう。

③ 図2は，図1のあの部分にはかるものをのせたときのはりがふれたようすを表しています。このときのはりは何gをさしていますか。次の〔 〕から1つ選び，答えましょう。

〔 103g      115g      130g      170g 〕

(2) 図3のように，250gのねん土を2つに分けてそれぞれまるめたのち，いっぽうのまるめたねん土の重さをはかったところ140gでした。もうかたほうのまるめたねん土の重さは何gになりますか。その重さを答えましょう。

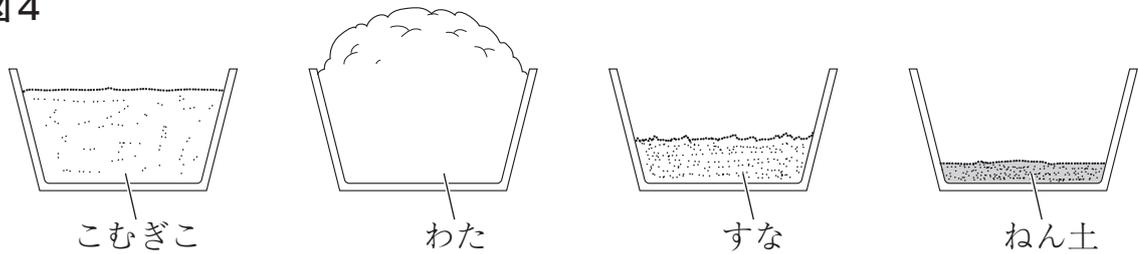
図3





- (5) 図4は、こむぎこ、わた、すな、ねん土を10gずつはかりとって、それぞれ同じ大きさのカップに入れたときのようすを表したものです。これについて、あとの各問いに答えましょう。

図4



- ① 体せきが最も大きいものはどれですか。次の〔            〕から1つ選び、答えましょう。
- 〔 こむぎこ          わた          すな          ねん土    〕
- ② 同じ体せきにしたとき、重さが最も重いものはどれですか。次の〔            〕から1つ選び、答えましょう。
- 〔 こむぎこ          わた          すな          ねん土    〕

- (6) けんいちさんは、図5の㊦～㊨のようにして体重計にのり、重さが変わるかどうかを調べました。その結果について、最もてき切に説明しているものをあとから1つ選び、記号で答えましょう。

図5



- ア ㊦～㊨で、重さはどれも同じになった。
- イ ㊦～㊨のうち、㊧のときが最も軽くなり、㊦のときが最も重くなった。
- ウ ㊦～㊨のうち、㊧のときが最も軽くなり、㊨のときが最も重くなった。
- エ ㊦～㊨のうち、㊨のときが最も軽くなり、㊦のときが最も重くなった。

# 4

日本での太陽の動きや地面の温度について、次の問いに答えましょう。

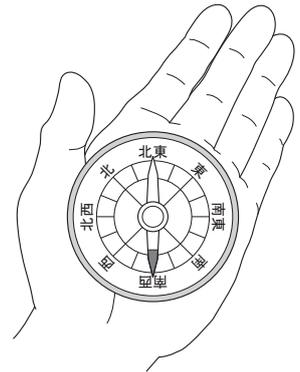
- (1) 図1のように、たろうさんに太陽の光があたっているとき、たろうさんのかげはどの向きにできますか。最もき切なものを図1のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。



- (2) 正午ごろ、太陽はどの方位の空にありますか。最もき切なものを次の〔 〕から1つ選び、答えましょう。  
〔 東 西 南 北 〕

- (3) 図2は、方位を調べるときに使う器具を手のひらにのせたようすを表したものです。これについて、次の各問いに答えましょう。

図2



- ① 図2のような器具を何といいますか。その名前を答えましょう。

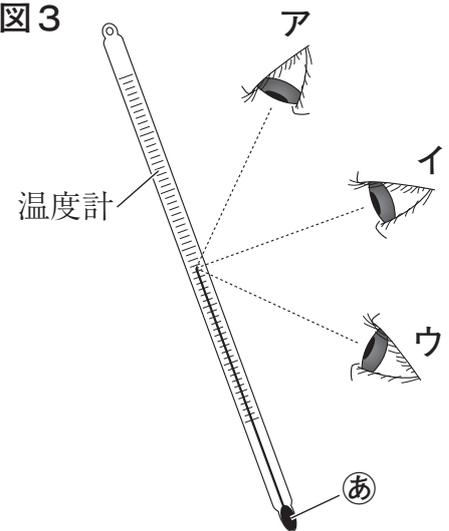
- ② 色のぬってあるはりの先が指している方位として最もき切なものを次の〔 〕から1つ選び、答えましょう。  
〔 北 南 北東 南西 〕

(4) 図3は、温度計がななめになっているようすを表したものです。これについて、次の各問いに答えましょう。

① 図3のあの部分は何といいますか。その名前を答えましょう。

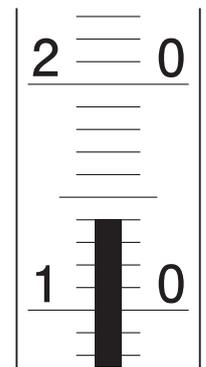
② ななめになっている温度計の目もりを読むときの目の位置として最もき切なものを図3のア～ウから1つ選び、記号で答えましょう。

図3



(5) 図4は、温度計の一部をかく大して表したものです。この温度計は何℃をしめしていますか。その温度を答えましょう。

図4



(6) 次の文の□にあてはまる最もき切なことばをあとの〔 〕から1つ選び、答えましょう。

地面の温度は、日かげよりも日なたのほうが高い。これは、日なたの地面が□によってあたためられるからである。

〔 植物      日光      土      空気 〕

(7) はなさんは、よくはれた日の午前9時に、日なたの温度をはかりました。同じ日の午後1時に、ふたたび日なたの温度をはかると、午前9時にはかった温度とくらべてどのようなになっていると考えられますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 高くなっている。
- イ 低くなっている。
- ウ ほとんど変わっていない。

(8) 図5は、学校の校しゃを真上から見て表したものです。はれた日に、図5のア～エで地面のしめりぐあいを調べました。最もしめっていたのはどこの地面ですか。1つ選び、記号で答えましょう。

図5

